

# 令和5年度上富田町立朝来小学校(学校経営方針)スクールプラン

## 上富田町「めざす子ども像」

- すすんで考える子
- 心豊かに活動する子
- 体をきたえる元気な子
- ふるさとを誇りに思う子
- 視野を広くもつ子

## 保護者・地域の願い

- 毎日、明るく元気に通える学校であってほしい。
- 子どもの学力を向上させてほしい。
- 相手の気持ちが分かる子供に育ててほしい。
- 地域に誇りをもってほしい。

## 【学校教育目標】

自分でめあてをもち、仲間と高め合いながら生きぬく子の育成を図る。

## 【めざす児童像】「生き生きと活動できる子」

- 「考える子」  
確かな学力を身に付け、知識を知恵として生かせる子ども
- 「やさしい子」  
生命と人権を大切にし、豊かな心で言動のできる子ども
- 「強い子」  
個と集団の高まりの中で、心と体を鍛え、最後までやり抜く子ども

## R4学校評価(△:A Worst 3)

- たより等で教育活動を伝えている。
- 友だちとなかよく過ごしている。
- △授業がわかりやすいと言っている。
- △人権意識向上・いじめのない学級作り
- △保護者や地域と連携して教育に当たっている。

## 児童の実態

- 国・県の調査結果から本校児童の学力は国・県の平均と同水準といえる。
- 縦割り班活動等、学校生活において、上級生が下級生を指導・支援している。
- 挨拶をする、きまりを守る、人の話を聞きく等に課題がある。

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確実な定着
- 進んで学習し、児童に自学自習の態度を育てる。
- 読書活動の充実

### 豊かな心の育成

- ◎いじめの未然防止、早期発見・早期対応、いじめ解消の確認
- 道徳教育・人権教育の充実
- 仲間づくりの推進(学級経営)

### 健やかな体の育成

- 体力の向上
- 基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはんを含む。)の確立
- ◎危機回避能力の育成

### 地域に開かれた学校

- ◎保護者との連携を一層密にする。
- 学校教育活動の情報提供・公開
- きのくにコミュニティスクールの推進(家庭・地域との連携推進)

## 具体的な取組

- ◎分かる授業づくりの推進
  - 1 授業づくり基礎・基本 3か条
  - 2 教科書を研究し、使い切る。
  - 3 45分完結の授業展開
  - 4 特別支援教育の視点
  - 5 学力調査を授業改善に生かす。
- 学びのルールの徹底と家庭学習(宿題の出し方)の充実を図る。
- 図書館司書と連携し、児童の読書量を増加させる取組を進める。

- ◎いじめに向き合う道徳授業を実践し、いじめの未然防止を図る。
- ◎いじめアンケート・個人面談を各学期に実施し、早期発見・早期対応を徹底する。
- 情報モラルやネット社会に潜む危険性について、保護者とともに学ぶ機会をもつ。
- 特別活動(学級活動、児童会活動、縦割り班活動等)を活性化し、児童が関わり合う場を充実させる。

- 体育の授業の充実を土台として、なわとび集会、チャレンジランキング等の実施を通して、体力の向上を図る。
- 児童に早寝・早起き・朝ごはんについて指導するとともに、学校便り等で保護者に啓発していく。
- 養護教諭・栄養士を中心に、保健指導や食育を充実させる。
- ◎各種避難訓練や交通安全教室を中心に日常的に安全指導を行う。

- ◎学級担任を中心に、日頃から保護者との連絡を密にする。
- 学校運営協議会を開催し、学校運営に対する助言等を得る。
- 学校→地域(地域活動への参加・交流)、地域→学校(授業のボランティア、地域の自然・文化の活用)の取組を推進する。
- 各種便り、HP等を通して学校教育活動の情報を発信し、授業、行事等を積極的に公開する。

## 指標

- 県学習到達度調査の正答率が県平均を上回る。
- 確かな学力をつける指導 90%
- 授業がわかりやすい。90%
- 本の貸出数がR3より増加する。

- いじめの解消率 100%
- いじめのない学級づくり 90%
- 学校へ行くのが楽しい。90%
- 学校のきまりを守っている。80%
- 挨拶ができる。80%

- 新体力テスト結果が県を上回る。
- 早寝早起き朝ごはん 90%
- 食育の充実 80%
- 環境整備に力を入れる。90%
- 感染症対策を徹底する。100%

- 学校運営協議会の開催 3回以上
- 教育活動を伝える。90%
- 家庭との意思疎通を行う。90%
- 保護者・地域と連携して教育にあたる。90%

◎：特に重点的に取り組むこと